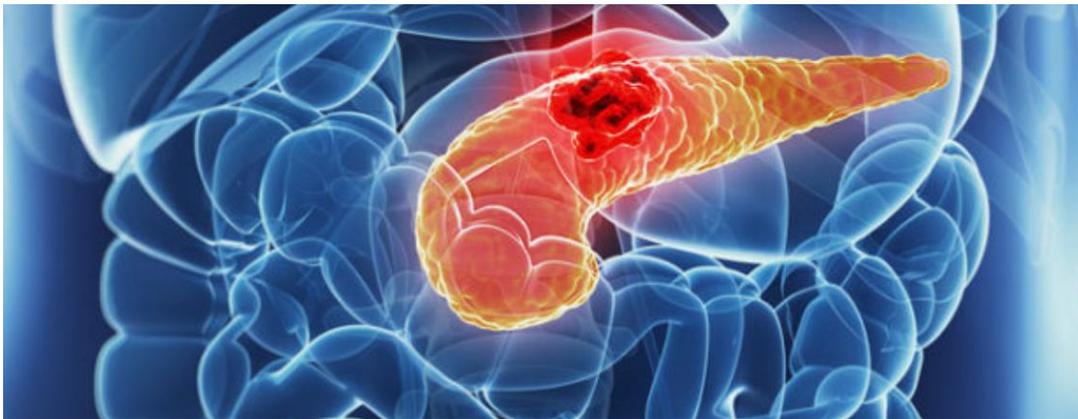


膵癌のリスクと果物摂取量

国立がん研究センターは、果物摂取と膵がん罹患の関連について報告し、詳細を

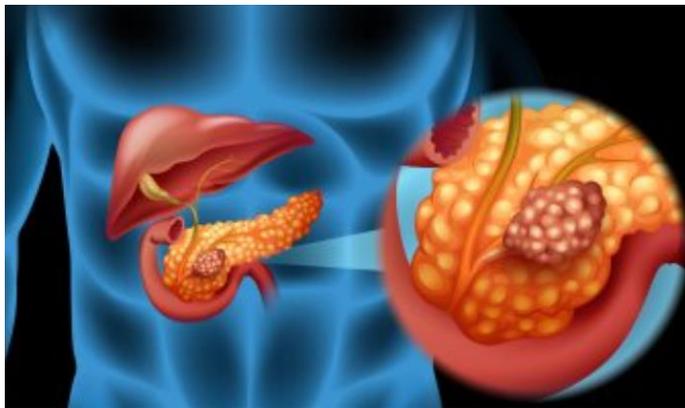
「International Journal of Cancer」誌に公開しました。



調査の結果、全果物摂取量の最も多いグループでは、最も少ないグループに比べて膵がん罹患のリスクが低下。



柑橘類（3品目）に限定した場合でも、ほぼ同程度でリスクの低下が認められました。



果物摂取と膵がん罹患リスク低下の関連は、非喫煙者でより明瞭でありました。